

『マイナビ公開型研修サービス』 集合型研修 開催方針と対策について

2021年2月26日（金）更新
マイナビ研修サービス運営事務局

■開催について

『マイナビ公開型研修サービス』 集合型研修の開催にあたりましては、集合型研修の特性として、【複数人数が】【同じ空間に】【長時間留まる】、いわゆる『3密』の状態となり、新型コロナウイルス伝染による『クラスター発生』となることが危惧されます。弊社としましてできる限りの注意を払い、対策を講じてまいります。お申込企業様及び受講者の皆様にもご協力をお願いできれば幸いです。

■新型コロナウイルス感染拡大防止として避けるべき「3密（密閉・密集・密接）」への対策

① 『密閉』 への対策

- 研修会場備え付けの換気システムを常時稼働させます
- 休憩を適宜入れます（全日プログラムの場合：昼休憩を含め全3～4回程度 ※研修進行具合による）
- 窓の開閉が可能な会場については、可能な範囲で窓を開放します（※天候・気温等により中止する場合がございます）
- 休憩時は常時ドアを開放し、プログラム実施中も進行に支障のないタイミングで講師またはマイナビスタッフが換気を行います

② 『密集』 への対策

- 1グループあたりの人数を減らし、且つグループの机を広く配置することで、対面及び隣同士での受講者の距離を十分に保ちます。また、グループ同士の距離も離してテーブルを設営します。

③ 『密接』 への対策

- 「飛沫感染」を防ぐため、当日の運営において、講師・マイナビスタッフはマスク着用を必須とします。受講者の皆様にもマスク着用をお願いいたします（マスクをお持ちでない方にはお渡しいたします）
- マスク着用による熱中症・脱水症状を防ぐために、室内温度・湿度を適切に保ち、各自こまめに水分補給をするよう受講者にお声がけいたします
- 一部プログラムにおいて、本来は＜受講者同士が近距離で行うワーク＞につきましては、受講者間の距離を適切に保てる方法での実施にする等、内容を変更して行う場合がございます

<参考>

厚生労働省HP 『3つの密を避けるための手引き』

<https://www.mhlw.go.jp/content/10900000/000622211.pdf>

厚生労働省HP 『「換気の悪い密閉空間」を改善するための換気の方法』

<https://www.mhlw.go.jp/content/10900000/000618969.pdf>

■講師・マイナビスタッフの講座実施前体調管理について

講座実施日の7日前、3日前、1日前に、登壇講師に対し〈登壇前チェック〉による行動・体調管理を行います。

〈登壇前チェック〉 項目一覧

- ① 37.5℃以上の熱はありませんか
- ② 強いだるさ・息苦しさはありませんか
- ③ 味覚や嗅覚に変調をきたしていませんか
- ④ 咳が繰り返り出ることはありませんか
- ⑤ その他風邪のような症状はありませんか
- ⑥ 新型コロナウイルス感染症であることが確定した方との濃厚接触歴はありませんか
(濃厚接触…必要な感染予防策なしで手で触れること、または対面で会話することが可能な距離(目安として2メートル)で、接触した方)

上記に1項目でも該当した講師は登壇を見送り、項目該当のない講師に代替します。
また、マイナビスタッフにつきましても事前に上記チェックシートによる行動・体調管理と、検温を行います。

■講座実施会場について

- ① 手指消毒液の設置
会場にアルコール消毒液を設置し、受講者の皆様、講師・マイナビスタッフの手指の消毒用として使用します
また、受講者の皆様に1人1つ、アルコールウェットティッシュをお配りいたします。手指の消毒等にご活用ください。
- ② 共用部分(ウイルス付着・拡散リスクの高い箇所)の拭き取り
・会場のドアノブ(内外)をマイナビスタッフ及び講師が講座開始前及びプログラム実施中、除菌シートで拭き取ります
・机・椅子(背もたれ部分)などを、マイナビスタッフが講座開始前に除菌シートで拭き取ります
- ③ 手洗いうがい、咳エチケットの励行
受講者の皆様及び講師・マイナビスタッフに、手指の消毒、咳エチケット、こまめな手洗い・うがいの励行のご協力をお願いいたします
- ④ 入場時の検温、体温計の設置
研修にご参加いただく受講者の皆様及び、講師・スタッフ全員に、非接触型体温計による検温を実施いたします。受講者の皆様はご入場時の検温にご協力いただけますよう、お願い申し上げます。
また、発熱による体調不良の方が出た際、検温できるように体温計を常備します

■新型コロナウイルス感染症予防の啓発

受講者全員に厚生労働省が作成した「新型コロナウイルス感染症予防」啓発資料を配布し、感染拡大防止への意識を喚起するよう促します。

■講座当日の体調不良者について

講座実施日当日、受講者の中から、息苦しさ(呼吸困難)、強いだるさ(倦怠感)、高熱等の強い症状のいずれかによる体調不良者が出た場合は、講座を途中で中止いたします。

実施日翌日以降も事務局から体調不良者の状況について、お申込企業様に逐一ご連絡させていただきます。

■会場施設との連携

研修実施当日、施設滞在者から新型コロナウイルス感染者（感染疑いも含む）が認められた場合、講座を即中止といたします。また、研修終了後も会場施設と連携し、該当者の体調や状況を逐一確認し、お申込企業担当者様へのご報告を余すことなく行う事をお約束させていただきます。

◆お申込み企業様へご協力をお願い

お申込みいただいた皆様及びご来場いただく皆様に、集合型研修参加に向けたご協力をお願い申し上げます。

①研修当日以前について

研修受講される方は、必ずご来場いただく以前に体調の確認を行っていただくよう、申込責任者様よりお声がけいただきますようお願いいたします。

②研修当日について

受講予定の方が研修参加日当日に下記症状がある場合、ご参加を見合わせていただきますようお願い申し上げます。

- 発熱、強いだるさ（倦怠感）や息苦しさ（呼吸困難）がある場合
- 咳、くしゃみなど飛沫を伴う症状が重く、繰り返し出る場合
- ご自身の味覚・嗅覚に違和感を覚える場合
- その他新型コロナウイルス感染と疑わしい症状がある
- 新型コロナウイルス感染症であることが確定した方との濃厚接触歴があった場合

また、受付時に検温を行います。検温の結果、体温が高いことが確認された方は研修受講をお断りする場合がございます。

※当日の昼食について※

感染拡大予防の観点から、会場内での昼食はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。

（感染予防対策が施されている、会場周辺の飲食店にて昼食をお取りいただけますよう、お願い申し上げます）

感染拡大防止のため、皆様のご協力をお願い申し上げます。

④ 研修当日 受講中について

講座実施日当日に受講者が体調不良を訴えた場合は、受講者の方ご自身の判断にて対応いたします。その際、発熱や呼吸困難等の症状がありましたら、その場で検温を行って頂きます。

また、研修当日以降も貴社申込担当者様に、状況の聞き取りをさせていただくことがございます。その際はご協力くださいますようお願い申し上げます。

◆開催中止基準

今後、全国的（または研修実施地域周辺において）に再び新型コロナウイルス感染状況が著しく悪化した際は、中止を検討いたします。

1. 全国または研修実施地域周辺において、再び政府や地方自治体より緊急事態宣言が発令され、小規模イベントの実施中止も宣言された場合
2. 弊社内にて感染症が蔓延し、研修運営を行うことが困難な場合、または受講者への拡散を引き起こしてしまう可能性が高いと判断した場合
3. 研修実施予定会場において、研修前の一定期間のうちに、感染者集団が発生したことが明らかになり、研修当日に会場を使用できないことが明らかになった場合
4. 研修講師に罹患者が多発し、代替講師の確保も困難となった場合

なお、中止となった際は迅速にご連絡いたします。